

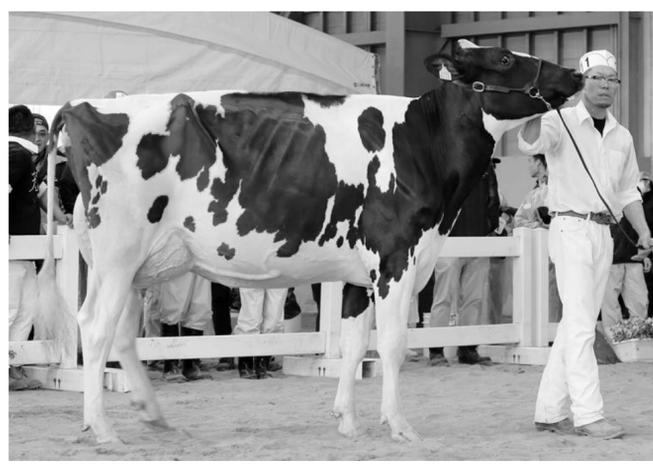
ホルスタイン牛の広場

2023セントラルジャパンホルスタインショウ共同開催 第10回全日本B&Wショウ

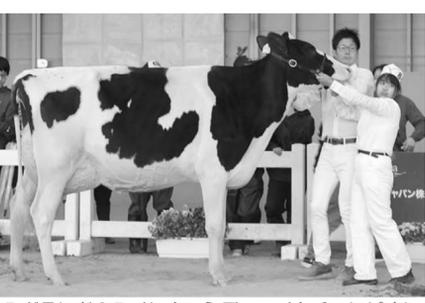
GCCの栄冠は神奈川県柏木利彦さん
リザーブGCCは京都農芸高等学校

4月14日(金・15日)の2日間、静岡県「御殿場市馬術・スポーツセンター」において「第10回全日本ブラックアンドホワイトショウ並びに2023セントラルジャパンホルスタインショウ」が開催された。前回大会に引き続き共同開催となったこのショウのグランドチャンピオンには、神奈川県柏木利彦さん出品の「オークツリー GFF ベツカ タトウ」(父クラッシュ、第9部ニア3歳)、リザーブグランドチャンピオンには京都府立農芸高等学校出品の「アローオーサ クリームル クラッシュ」(父クラッシュ、第8部ジュニア3歳)が、の栄冠を輝き、昭和56年に第1回大会が開催されて以来、神奈川県勢として初のグランドチャンピオン獲得の快挙となった。

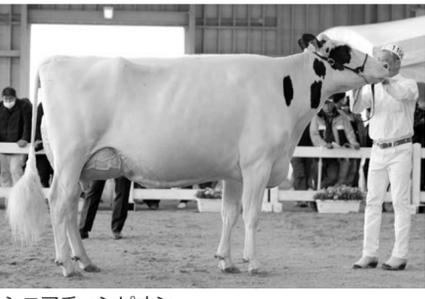
全国の同志が一致団結
ホルスタイン改良協議会「クランドホワイトショウ」(宮垣俊介会長)との共催で開催。同開催により、2008年(平成20年)の第9回大会以来5年、不況の影響により全国各地の共催会やホルスタインショウの開催が減少し、加えて今般の極めて厳しい酪農情勢下において5年ぶりとなる全国規模のショウを開催するにあたり、中角会長は、ホルスタインの改良を志す同志が一致団結し、今後の改良指針に資するべく、現下の厳しい情勢を打開し酪農の更なる発展のため全力を尽くすという思いを込めて、必ず明るい未来があることを信じて、皆と共に進みたい」と、力強い挨拶でショウが開幕した。



グランド&インターミディエイトチャンピオン
オークツリー GFF ベツカ タトウ(父:クラッシュ)
神奈川県 柏木 利彦さん



Rグランド&Rインターミディエイトチャンピオン
グロリーオーサ クリームル クラッシュヤブラ フイラ
(父:クラッシュヤブラ)京都府 府立農芸高等学校



シニアチャンピオン
RH ヤングマン モントレー(父:モントレー)
北海道 (株)エスティリアデリーサービス

第38回四国連合乳牛共進会

GC & RC 高知県・宮本智貴さん

第38回四国連合乳牛共進会が4月9日高知県高岡郡の高原畜産市場で開かれ、出品頭数は53頭、審査員は(株)十勝家畜人工授精所の尾玉辰司氏が担当した。

付帯行事

今回のショウでは、新型コロナウイルス感染症防止対策の観点から開催行事を一部縮小し、出品関係者を要する交歓パーティーが自粛された。付帯行事には、我が国酪農の将来を担う後継者育成を目的として、リードマン講習会が開催された。講師には全国各地のビッグショウの審査員として活躍し、また、技術の高さと、学生たちの努力と成果が高く評価された。

182頭の頂点

審査は2日間にかけて行われ、1日目は未経産牛、2日目は経産牛部門の合計182頭で全国トップチームが表彰された。今回のショウでは北海道から鹿児島県までの24都道府県から144名が参加。未経産牛97頭、経産牛85頭の合計182頭が出品された。オフィシャル審査員は、全国各地のビッグショウを数多く務め経験豊富な審査員であるアルタジャパン(株)代表取締役の細野淳氏、アンシエト審査員には、同じく全国各地で審査を務めているオ



Rシニアチャンピオン
リージェント ゴールドバーバラ ブラジル
(父:ソロモン) 栃木県 和田 泰さん



ジュニアチャンピオン
ジャグロブリッツ チーフマン サラ(父:チーフ)
群馬県 齋藤 将聡さん



Rジュニアチャンピオン
TMF ハイロード チャーリー サマー ジェシカ アデリー
(父:サマーフェスト) 北海道 (有)田中牧場



グランドチャンピオン
ミヤマファーム ローズ インプレッション ビー フタゴ
(父:インプレッション) 高知県 宮本 智貴さん



リザーブチャンピオン
ジェイコブス ダイヤモンドバック リサ ET
(父:ダイヤモンドバック) 高知県 宮本 智貴さん

名	号	分産時	産	検定	乳	乳	乳	乳	乳	M	F	都府県	氏	名
年	次	日	日	日	量	脂	率	率	率	偏差	偏差			
03-01	2	305	14,455	687	4.8	476	3.3	213	275	熊本県	新永	文治		
1	アラビヤ	03-01	2	305	14,455	687	4.8	476	3.3	213	275	熊本県	新永	文治
2	ノグ	03-07	2	365	18,140	732	4.0	617	3.4	229	236	熊本県	(株)荒木牧場	
3	アロ	04-04	3	365	16,235	753	4.6	509	3.1	192	236	埼玉県	(有)加藤牧場	
4	アロ	03-09	2	305	13,466	627	4.7	461	3.4	185	235	岩手県	佐野	茂樹
5	アロ	02-01	1	305	10,058	522	5.2	386	3.8	158	229	茨城県	佐藤	範之
6	アロ	05-05	4	365	13,018	739	5.7	449	3.4	140	229	新潟県	鈴木	正
7	アロ	04-03	2	305	12,781	606	4.7	424	3.3	169	220	岩手県	佐野	茂樹
8	アロ	02-09	1	305	10,200	492	4.8	342	3.4	164	217	熊本県	新永	文治
9	アロ	08-05	6	305	13,637	561	4.1	480	3.5	190	211	岩手県	佐野	茂樹
10	アロ	03-05	2	365	14,638	615	4.4	492	3.4	176	205	埼玉県	(有)加藤牧場	
11	アロ	05-10	4	346	13,909	622	4.5	474	3.4	172	203	岩手県	佐野	茂樹
12	アロ	04-05	3	305	13,099	568	4.3	424	3.2	173	202	熊本県	小針	勲
13	アロ	01-11	1	286	9,945	445	4.5	334	3.4	163	199	熊本県	小針	勲
14	アロ	01-10	1	305	10,845	434	4.0	312	2.9	187	197	茨城県	佐藤	範之
15	アロ	02-02	1	305	10,635	459	4.3	335	3.1	168	194	埼玉県	高田	茂
16	アロ	03-09	3	305	13,994	536	3.8	447	3.2	195	194	京都府	京都府立農芸高等学校	
17	アロ	02-11	2	305	11,205	504	4.5	404	3.6	157	193	茨城県	佐藤	範之
18	アロ	08-02	5	344	14,337	585	4.1	472	3.3	179	193	熊本県	榎木	靖
19	アロ	02-11	2	285	12,140	499	4.1	419	3.5	176	192	熊本県	永森	洋一
20	アロ	02-05	1	305	11,389	474	4.2	471	4.1	173	191	岩手県	佐野	茂樹
21	アロ	02-06	1	329	13,320	509	3.8	404	3.0	193	191	岩手県	佐野	茂樹
22	アロ	02-06	1	305	12,621	478	3.8	381	3.0	193	191	岩手県	佐野	茂樹
23	アロ	02-02	1	305	10,288	454	4.4	328	3.2	159	190	茨城県	佐藤	範之
24	アロ	04-00	3	365	14,815	617	4.2	471	3.2	172	190	京都府	谷口	孝
25	アロ	02-02	1	305	11,398	452	4.0	397	3.5	181	189	岩手県	佐野	茂樹
26	アロ	01-11	1	305	9,738	429	4.4	331	3.4	158	188	茨城県	佐藤	範之
27	アロ	03-06	2	305	12,444	514	4.1	384	3.1	171	187	熊本県	小針	勲
28	アロ	06-02	4	355	14,085	617	4.4	506	3.6	167	187	千葉県	高橋	兼二
29	アロ	04-00	3	305	12,994	525	4.0	434	3.3	175	186	熊本県	新永	文治
30	アロ	01-09	1	305	9,044	398	4.4	316	3.5	155	184	宮城県	菊地	武士

酪農業賠償責任補償制度

賠償責任保険

バルククーラー保険

動産総合保険

中途加入 随時募集中!!

お問い合わせ・お申込みにあたっては全国酪農協会にお問い合わせください

一般社団法人 全国酪農協会 TEL.03-3370-5488 [共済担当直通]

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-37-2 酪農会館5階 FAX.03-3370-3892

引受保険会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

広域法人開発部 営業課 〒103-8250 東京都中央区日本橋 3-5-19 TEL.03-6734-9608

叶えよう 家族と牛と豊かな未来

省力化が、強い経営力に。

搾乳、給飼をはじめとした、拘束時間の長い作業。 「もっと給飼の負担を軽くするには」「発情を見逃さないようにするには」「あの時、病気に気づいていれば」

多くの作業の省力化を可能にすることで、労力を軽減し時間を生むことが、理想の経営をさらに引き寄せる。

ORION INFORMATION
オリオングループのSDGsの取組み

オリオン機械では、SDGs達成のため酪農用洗剤のポリ容器回収を行っています。回収された容器は洗浄、液漏れの検査後、再び洗剤を充填して販売されます。検査に合格せず容器をリユースできない場合も、リサイクル工場に回収され、新たな資源に生まれ変わります。オリオングループでは社員一丸となって環境負荷の低減や地域貢献に取り組み、お客様と共に未来を創造して参ります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

オリオン機械株式会社 北海道オリオン株式会社 tel.011-865-3111
中央オリオン株式会社 tel.048-522-5395
西日本オリオン株式会社 tel.092-477-8480

Facebook YouTube

牛乳をスマイル